

11/3

永年の功績をたたえ

令和元年度登別市功労者表彰・登別市表彰表彰式



▲それぞれの功績が認められ表彰を受けた皆さん



▲多くの市民を前に謝辞を述べる筑野榮子さん

11月3日(日)、市民会館で永年にわたり登別市の行政や社会福祉などに貢献し、市民の模範となる行いをした方や団体に対する登別市功労者表彰・登別市表彰(市主催)を行いました。

多くの市民が見守るなか行われた同表彰式では、登別市功労者5人、登別市表彰18人・1団体(自治貢献表彰4人、社会貢献表彰10人、教育文化貢献表彰3人、篤志貢献表彰1人・1団体)を表彰しました。

受賞者を代表し、功労者表彰を受賞した筑野榮子さんが、「本日の受賞は、決して一人の力によるものではなく、多くの皆さんの温かいご指導とご支援のため。この感銘を胸に刻み、さらに研さんを重ね、市勢の発展と振興のために努力していきたい」と謝辞を述べ、受賞者は、表彰の喜びと重みを実感していました。

なお、今年度については、永年にわたりファボー・ミッドフン登別友好協会会長として国際交流の推進に尽力されたりズイ・サンダーさんについても登別市功労者として、北海道社会貢献賞の表彰を受けた10月8日(火)に表彰しています。

ふるさと登別を想う

第31回東京登別げんきかい総会・懇親会

11月9日(土)、首都圏で生活する登別市にゆかりのある人々で構成されたふるさと会『東京登別げんきかい』(東京登別げんきかい主催)の情報交換会と総会・懇親会が、ピヤステーション恵比寿で開催されました。平成元年に発足し、長きにわたり登別市に関する情報を首都圏で発信し続けてきた『東京登別げんきかい』。登別ブランド推奨品の即売会などが行われた同会場では、会員や関係者など、約100人が懇親会のメニューに取り入れられた登別闇魔やきそばに舌鼓を打ちながら、ふるさとの話に花を咲かせ、登別を思う気持ちを新たにしていました。

11/9



▲テーマについてグループごとに協議する85人の参加者たち

子どもたちのために

令和元年度登別市教育フォーラム

11月5日(火)、市民会館で『令和元年度登別市教育フォーラム』(市教育委員会主催)を開催しました。

11/5

『北海道教育の日』に合わせて実施している教育ふれあいウィークの一環として、今後の教育について考える同フォーラム。市内小中学校の関係者や学校運営協議会、PTA役員などが一堂に会し、幌別・鶯別中学校区における実践発表や『社会全体で子どもたちを育むためには』をテーマにしてグループ協議を行いました。参加者は、学校・家庭・地域でのそれぞれの課題を認識し合い、地域とともにある学校づくりの実現に向けて話し合いました。



▲ふるさとを懐かしみ、参加者全員が輪になって踊った『鬼踊り』